

農家のみなさんの願いを受けとめ

# 安心して農業にはげめる 農政をつくります



## こんなに減った 野洲市の農業産出額

年度	農業総計	米産出額
1980	45.4	32.7
1985	43.9	34.0
1990	41.0	27.6
1995	43.2	31.5
2000	32.9	21.9
1005	29.6	18.5
2006	28.6	17.6

産出額の単位 = 億円

米価下落、燃料費・肥料の高騰など経費は上がるばかりで農業経営は大変です。野洲市でも農家が減り続け、農地と環境の保全と集落の存続など、不安が増すばかりです。加えて、汚染された輸入米が流通していたことが判明。本当に許せません。

日本共産党は、世界の食料危機が広がるなかで、アメリカや財界いいなりに食料の外国依存をストップさせ、農業再生のためがんばります。

野洲市は県下有数の農業地帯です。農家のみなさんの願いを受けとめ、安心して農業にはげめる野洲市農業をすすめます。



## 野洲市でも農家の みなさんとがんばります

- 1** 価格保障と所得補填で安心できる農業を求めます
- 2** 中小農家も大規模農家も、続けたい農家を支援する農業を求めます
- 3** 農業者と消費者が力を合わせ、食の安全性と地産地消をすすめます
- 4** 農業振興条例を制定し、野洲市農業の再生を図ります

### やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2008年10月9日 156

暮らしのご相談・要望  
お寄せください

市会議員 小菅六雄 (電話・FAX) 589-4971  
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (ホームページ) <http://www.yasusigi.net/kosuga/>  
市会議員 野並享子 (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102  
(メール) no73kyo\_ko@ybb.ne.jp (ホームページ) <http://www.yasusigi.net/nonami/>

日本共産党野洲市委員会は、次の政策と見解を発表しました